

健康経営基本方針

当社は、社員一人ひとりの健康が企業の持続的成長と社会への価値提供の基盤であると考えます。心身ともに健康で、いきいきと働ける職場環境を整備するため、「健康経営」を重要な経営課題として位置づけ、以下の方針に基づき取り組みを推進します。

1. 健康保持・増進の推進

社員の健康状態の把握と疾病の予防に努め、定期健康診断の受診促進、生活習慣病予防、メンタルヘルス対策など、心身の健康保持・増進に取り組みます。

2. 働きやすい職場環境の整備

長時間労働の是正や適切な休暇取得を促進し、ワーク・ライフ・バランスの実現を目指します。ハラスメントのない、安全で安心して働ける職場環境づくりを推進します。

3. コミュニケーションと組織風土の向上

従業員同士および上司・部下間の円滑なコミュニケーションを促進し、相談しやすい風土づくりに努めます。

4. 会社全体での健康づくり

経営層が率先して健康経営を推進し、従業員、産業医、保健スタッフ、外部専門機関と連携しながら、継続的な改善を図ります。

当社は、本ポリシーに基づく健康経営の取り組みを通じて、社員の幸福と企業価値の向上を同時に実現してまいります。